

使用上の注意改訂のお知らせ

5-HT_{1B/1D} 受容体作動型片頭痛治療剤

エト립タン錠20mg「DSEP」

エト립タン臭化水素酸塩錠

劇薬、処方箋医薬品：注意—医師等の処方箋により使用すること

2023年3月

製造販売元 **第一三共エスファ株式会社**
販売提携 **第一三共株式会社**

このたび、標記製品の「禁忌」及び「使用上の注意」の一部を改訂いたしましたので、ご連絡申し上げます。つきましては、今後のご使用に際しご参照いただくとともに、副作用等の治療上好ましくない有害事象をご経験の際には、弊社MRに速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

1. 改訂の概要

【禁忌】及び「相互作用」の「併用禁忌」の項に薬剤（ニルマトレルビル・リトナビル）の追記及び「インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩」を削除し、記載整備しました《自主改訂》。

2. 改訂内容〔() 自主改訂、() 削除〕

改訂後			改訂前																							
<p>【禁忌】(次の患者には投与しないこと) 1.～6. 現行通り 7. エルゴタミン、エルゴタミン誘導体含有製剤、他の5-HT_{1B/1D}受容体作動薬、HIVプロテアーゼ阻害薬(リトナビル)、あるいはニルマトレルビル・リトナビルを投与中の患者(「相互作用」の項参照)</p>			<p>【禁忌】(次の患者には投与しないこと) 1.～6. 略 7. エルゴタミン、エルゴタミン誘導体含有製剤、他の5-HT_{1B/1D}受容体作動薬、あるいはHIVプロテアーゼ阻害薬(リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩)を投与中の患者(「相互作用」の項参照)</p>																							
<p>【使用上の注意】 3. 相互作用 現行通り (1) 併用禁忌(併用しないこと)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">現行通り</td> </tr> <tr> <td>HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル (ノービア)</td> <td>本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。</td> <td>本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。</td> </tr> <tr> <td>ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	現行通り			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル (ノービア)	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。	ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)			<p>【使用上の注意】 3. 相互作用 略 (1) 併用禁忌(併用しないこと)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>薬剤名等</th> <th>臨床症状・措置方法</th> <th>機序・危険因子</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">略</td> </tr> <tr> <td>HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩</td> <td>本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。</td> <td>本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。</td> </tr> </tbody> </table>			薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	略			HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																								
現行通り																										
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル (ノービア)	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。																								
ニルマトレルビル・リトナビル (パキロビッド)																										
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子																								
略																										
HIVプロテアーゼ阻害剤 リトナビル、インジナビル硫酸塩エタノール付加物、ネルフィナビルメシル酸塩	本剤の代謝が阻害され血中濃度が上昇するおそれがある。	本剤は、主として肝代謝酵素チトクロームP450 3A4により代謝され、代謝酵素阻害薬によりクリアランスが減少する。																								

☆詳細は電子化された添付文書（電子添文）をご参照いただきますようお願い申し上げます。

最新の電子添文は以下のホームページに掲載しております。

・PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」:

<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html>

・弊社ホームページ:

<https://www.daiichisankyo-ep.co.jp/>

また、専用アプリ「添文ナビ」より、GS1 データバーを読み取ることでも電子添文等をご参照いただけます。

エレクトリプタン錠「DSEP」 
(01)14987081188564

【お問い合わせ先】

第一三共エスファ株式会社 お客様相談室  **0120-100-601** 受付時間: 平日9:00~17:30 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

【夜間・休日 緊急時のお問い合わせ先】

日本中毒情報センター第一三共エスファ受付  **0120-856-838** 受付時間: 平日17:30~翌9:00及び土・日・祝日・弊社休日

製造販売元

第一三共エスファ株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1



販売提携

第一三共株式会社

東京都中央区日本橋本町3-5-1